

木製家具製造業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者 規模
2017	1	18～ 19	製造2課パネルソー設備で、1日の作業が終了したため清掃しようとパネルソー裏にある掃除用具を取りに行こうとした。その際にパネルソー右側の定規部分（高さ約60cm）を跨ごうとして右足が引っ掛かり、転倒して右手を負傷した。	25	417	2	—
2017	1	13～ 14	工場内の「直角二面かな」（横軸歯）を使用して素材の表面加工をしていた。素材を両手で押す形で作業していたが、手がすべって左手中指が横軸歯の中に入り、左手中指つめの1/2位を切損した。安全カバーを外す状態で固定していたことが原因と思われる。	63	133	8	30 ～ 49
2017	1	13～ 14	工場内で商品の天板Sサイズ厚み30×巾77×長さ978にパネルソーを使ってカット作業している時、材料の中が狭い為あて板を使ってカットするところを、手で押さえてカットしてしまい、誤って左の指に鋸の歯があたり負傷した。	60	131	8	30 ～ 49
2017	1	9～ 10	寒さのため天井が結露し水滴が落ちるので、脚立に乗って水滴を取り除いている時にバランスをくずし、足を踏み外して落下し、左足かかとを骨折した。	50	371	1	50 ～ 99
2017	2	16～17	工場内において昇降版で木製書架の巾木部分を内決め加工中、誤って丸鋸の刃先に指が触れて負傷した。	68	131	8	1～ 9
			当社工場内において、パネルソー（木材板を正寸カットする木工機械）を用いてカット作業中、木材板を固定して押さえる機械部分				10

2017	2	14~15	(クランプ) を作動させようと作動ボタンを押したが、動かなかった ので、両手でクランプ部分を掴んで動かそうとしたところ、突然 クランプが動き出し、機械とクランプの間に左手中指を挟んでしま い受傷した。	47	131	7	~ 29
2017	2	14~15	裁断の為、原板の内何枚か奥に挟まっている板を抜き出そうとし て、手前側の板が倒れかかり、板の重みでコンクリートの地面に転 倒し、頭部と左踵を被災した。	53	522	5	~ 49
2017	2	10~11	工場内で手押しカンナで、材木を加工中、誤って左手人差し指の先 端がカンナに触れ受傷した。	32	133	8	1~ 9
2017	2	15~16	本社工場内で、パネルソーで家具部材カットの作業をしている時 に、刃物が部材を切断しているにもかかわらず、手を刃物に持って 行き、左手の親指を切断してしまった。	60	131	8	1~ 9
2017	3	9~10	工場内において横切機械を使用しているとき、スイッチを切り、切 り刃の近くにある端材を取ろうとしたところ、完全に刃が止まって いなかったことから接触し、右手の薬指・中指・人差し指を負傷し た。	48	131	8	30 ~ 49
2017	3	0~1	入社以来、当社作業所内において、家具製造工程の一部で手作業で のサンドペーパー研磨作業を行っていた。右手拇指に軽度の痺れを 感じ始めたがそのまま勤務していたところ、右手拇指に力が入らな くなり、動きも悪化し始め、右手拇指が開かない症状となった。	57	364	19	
2017	3	17~18	会社の作業場で、木を電動押カンナ盤で削る作業中に手が滑り右手 親指ひらが電動押カンナ盤の刃に触れ負傷した。	30	133	8	1~ 9
2017	3	13~14	高さ2.7mの家具製作中に脚立(H80cm)にのぼり、作業中に降りる 時、足をすべらせ転倒し、手をついた時に手首を骨折した。	58	371	1	1~ 9
2017	3	9~10	工場内で機械操作中、材料を切断している際に誤って刃物に当たっ た。	23	131	8	1~ 9
			本社工場内で歩行中、仮置の資材の原木につまずき、転倒して肩等				10

2017	3	15~16	を打ち、肩や腕に痛みが生じた。	69	417	2	~ 29
2017	4	10~ 11	当社木製品加工場において、軸傾斜横切盤（安全カバー付）で木製家具の下地材を加工中、破材を取り除こうとしたところ、回転刃が完全に停止しておらず、回転刃に左人差し指が接触し負傷した。	63	131	8	30 ~ 49
2017	4	17~ 18	工場建屋の入口で、接着剤塗布機の洗浄用熱湯を焼却炉で補給し接着剤塗布機に運搬する時、建屋入口段差につまずいた。通常片手で熱湯入りのバケツを持ち運搬するところ、両手で持ち早く作業を終えようとし、つまずいた時に体勢を整えられずに転倒し、バケツに入っていた熱湯が足にかかり火傷した。	46	379	11	50 ~ 99
2017	4	11~ 12	8F内装工事現場へ棚（縦2m、横1m、幅0.5m、重さ40kg）を4人で運び入れる際に、歩道から同ビルエレベーターホールへの階段12段の頂上付近で荷物を持ったまま階段につまずき膝を強打した。	67	413	3	1~ 9
2017	4	13~ 14	パネルソーで木部分の切断作業を行っており、寸法変更のストッパーを自動で動かしていた。（800mmから400mmに変更）ストッパーが可動中なのに切断用の治具が邪魔だと判断し、治具を取るために指を入れたところにストッパーが動き、右手薬指を挟まれた。	65	131	7	30 ~ 49
2017	4	11~ 12	1階の工場で木地に溝加工をする取手のサンプルを作ろうとしていた。ルーターマシンの台に木をセットして、回転している刃物を作動させた時に手で固定して木をずらそうとした際、刃物にひっばられて指を切ってしまった。ルーターマシンは刃物が固定されていて上より下に動かして溝加工するが、右から左へ移動中の事故である。	51	139	7	1~ 9
2017	5	16~ 17	壁面パネルを倉庫に搬入後、パネルの繋ぎを取る時にトラックの荷台に上がり作業を行っていた。一部作業を終え、社外大工がトラックを移動する旨、声を掛けたが、被災者が気付かず、荷台に座ろうとしたところトラックが動き、はずみで転落した。	42	221	1	10 ~ 29
			工場内に立て掛けてあった数枚の板の中から1枚を抜き取るために手				

2017	5	8~9	前の板を2人で持っていた。1人が中の板を抜くために離れたところ、持っていた手前の板が、本人の認識以上に重かったため、支えきれずに足の上に倒れてきた。	17	522	6	10 ~ 29
2017	5	17~ 18	工場内作業場において、ルーターマシン（面木を削る機械）で飾り面木を加工中、刃物に面木が引き込まれ、面木を押さえていた左手も同時に引き込まれて左手親指・人差し指・中指を損傷した。	21	135	7	1~ 9
2017	5	11~ 12	作業場内の昇降版で細い木材を加工しており、その際に節があったため、木材が戻り、その一部で右手人差し指を負傷した。	36	131	8	1~ 9
2017	5	13~ 14	窓を閉めようとして作業台に登り、足を踏み外した。	63	419	1	50 ~ 99
2017	6	17~ 18	工場内木取場で木工機械のパネルソーを調整中、機械の裏にあるチェーンを操作していた時、誤ってチェーンが外れて、上にあるモーター部分が落下し、頭部、左腕、目、左足にぶつかり負傷した。	59	139	6	—
2017	6	11~ 12	傾斜板にて木を切断中、木が滑って、指が刃物に触り、左手中指・薬指の先と表面を切った。	67	139	8	10 ~ 29
2017	6	17~ 18	作業所内の昇降盤で材木をカットしている時に左手が滑り、小指・薬指切断、親指裂傷を負った。すぐに救急車を呼び、病院で処置を受け、縫合手術を受けた。	46	131	8	1~ 9
2017	7	10~11	本社工場内の木材置場倉庫にて、台車にコンパネ板11枚を乗せて運んでいる時に、ゆるい坂道でバランスを崩し、台車ごと倒れた。支えようとしたが耐えきれず、右足を台車とコンパネで挟んでしまった。	59	362	7	100 ~ 299
			工場内において、木工用の裁断機（マルチトリミングソー）から自動的に裁断され出てくる板（約35cm×30cm）を台から取りのぞく作				

2017	7	11~ 12	業中、裁断された板の切れ端やゴミを振り払おうとし、裁断機の刃のそばまで手を入れてしまい、右手人差し指と中指を負傷した。通常はビニールカーテン手前での作業であるが、当日はカーテンを越えて振り払った。	37	139	8	10 ~ 29
2017	7	10~ 11	自社工場において、住宅収納用棚板（木製、25t×398W×400D）の加工を、切断機にて毛引2段カット作業で400×398mmに仕上げている段階で、初面カット工程から仕上げカット工程に移る時点で、材料を押さえていた左手指に刃物が上昇して来て、甲側の小指と薬指に接触し切創した。	24	139	8	10 ~ 29
2017	7	11~ 12	工場内において、木材を切断中に、誤って指が鋸に触れて、左母指・左示指を怪我した。	22	131	8	1~ 9
2017	7	18~ 19	リップソーで作業中、ベニアを4枚置いていた一番上のベニアを取ったとき、下に置いていた3枚のベニアと一緒に浮き上がり、支えようとしたが間に合わず、落ちてしまった。	22	522	4	50 ~ 99
2017	7	9~ 10	被災者は、当社本社工場内において、家具（ワゴン、重さ約60kg、縦70cm、横1m21cm、高さ80cm）をトラックに積み込むため、2人で持ち上げる際、腰の高さくらいまで持ち上げたときに、肩から鈍い音がして、左肩を痛めた。その後、左腕が上がらなくなり、病院を受診した。	50	921	19	1~ 9
2017	9	14~ 15	横切り盤にてカット作業中、カット残材を取ろうとした時、鋸刃に左人差し指が触れてしまった。	61	131	8	1~ 9
2017	9	11~ 12	丸ノコ昇降盤で10mm杉板を切断していたところ、板がハネてあわてて押さえたところ、左手親指を丸ノコで負傷した。	38	131	8	1~ 9
2017	9	15~ 16	工場2階に設置の昇降盤にて、4mmベニヤ板を切断する作業中に、誤って左手が接触し、母指から薬指にかけて切傷、小指切断の災害が発生したものである。	67	131	8	1~ 9
							10

2017	9	8～9	本社工場敷地内で、落葉の清掃作業で、竹ぼうきで掃いていて、肋骨左にひびが入った。	36	921	19	～ 29
2017	9	13～ 14	工場内で木材の加工中クランプではさまれ、左手人差し指を負傷した。	61	364	7	10 ～ 29
2017	10	15～ 16	社員通用口横の階段から転落。打ち合わせ後、2階から1階作業場に戻る際に、階段中断より足を滑らせ転落し、右足首を骨折。	59	413	1	30 ～ 49
2017	10	14～ 15	会社工場内で、丸のこを使い、木材を裁断している時に、切れ端を払おうとした際、誤って左手親指が、刃に触れてしまい親指先を切ってしまった。	55	131	8	1～ 9
2017	10	16～ 17	工場内にてパネルソーで木製パネルを加工している際、鋸が回転移動中に横から残材を取り除こうとして指が刃物に接触、左手の指に裂傷を負った。	57	139	8	10 ～ 29
2017	10	10～ 11	休憩後、工場内で材料の、のり付作業を始めるため、のり付機の準備を1人でしていた時、ゴムローラーに小さなゴミがついているのを見つけ、ローラーの回転スイッチを入れたままの状態、右手親指の爪でゴミをとろうとして、指先をローラーに巻き込まれた。すぐ非常停止のロープで、ローラーの回転を止めたが、右手親指がローラーに挟まった。近くにきた別の工員が気づき、すぐにローラーをひろげて、親指を抜いてはずした。骨折はしていなかったが、右手親指先が圧迫により損傷した。	20	139	7	10 ～ 29
2017	10	13～ 14	工場内にて、家具作成のため、手おしかんなで、約W50、H2000、t=10の材木を加工中、そえていた右手親指が滑り、かんな歯に接触し、右手親指の先を負傷した。	19	364	8	10 ～ 29
2017	10	15～	本社工場内の木取り部署・リップソーの所にて材料を切断していたところ、切ったはずの木材が刃物の回転によってはじき出され、本	34	131	6	100 ～

		16	人の方へ飛んできてしまい、右手甲の人差し指付け根部分を負傷してしまっ					299
2017	11	9～ 10	調理室内、回転釜でカレールーを作り柄杓でボウルに移し入れている時、ルーがはねて左手人差し指にかかり火傷を負った。	34	224	7	1～ 9	
2017	11	14～ 15	工場内で、フォークリフト横に積み上げてあるベッド部材の材料（高さ2m）の数を確認の為、フォークリフトのステップ台の上に乗	61	222	3	10 ～ 29	
			り、確認後ステップ台から飛び降りた時、胸椎を負傷した。当日から少しの痛みがあったが受診せず、我慢していたが、痛みが続いた。					

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html